

会 議 録

会議の名称	平成27年度第1回 本庄市交通政策協議会		
開催日時	平成27年5月26日(火)	午前・ 午後 1時30分から 午前・ 午後 2時45分まで	
開催場所	職員厚生室		
出席者	区 分	職 名	氏 名
	1号委員	本庄市副市長	奥田 謁夫
	2号委員	朝日自動車(株) 常務取締役	高橋 直樹(代理)
		一般社団法人埼玉県バス協会 専務理事	鶴岡 洋
	3号委員	本庄観光(株) 代表取締役	山田 三二
		武蔵観光(株) 常務取締役	齋藤 勝
	4号委員	一般社団法人埼玉県乗用自動車協会 専務理事	高原 昭(代理)
	5号委員	朝日自動車労働組合 執行委員長	橋井 公治
	6号委員	本庄市自治会連合会 理事	飯塚 庸雄
		本庄商工会議所 事務局長	田中 一成
	7号委員	本庄警察署交通課 課長	橋本 彰二
	8号委員	児玉警察署交通課 課長	堀口 晴幸
	9号委員	埼玉県企画財政部交通政策課 主幹	能勢 一幸
	10号委員	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局 首席運輸企画専門官	石川 浩行(代理)
	11号委員	国土交通省関東地方整備局建政部 都市整備課 課長	犬飼 武
12号委員	国土交通省関東地方整備局 大宮国道事務所 所長	真田 晃宏(代理)	
13号委員	早稲田大学 名誉教授	浅野 光行	
	本庄市議会議員	林 富司	
事務局：今井企画財政部長、山下部企画課長、 伊平課長補佐、岩崎主査、大倉主査			
欠席者	区 分	職 名	氏 名
	2号委員	国際十王交通(株) 伊勢崎営業所所長	桑原 英司
	4号委員	本庄地区タクシー協議会 会長	神宮 つぐよ
	6号委員	本庄市老人クラブ連合会 会長	亀田 本二
		児玉商工会 会長	江原 貞治
		本庄市身体障害者福祉会 会長	種村 朋文
12号委員	埼玉県本庄県土整備事務所 道路部 部長	吉村 正則	

議 題 (次 第)	<p>1. 開 会</p> <p>2. 委嘱状交付</p> <p>3. 挨拶</p> <p>4. 報告事項</p> <p>(1) 市内公共交通の概要、利用状況、PR事業の報告</p> <p>5. 議 事</p> <p>(1) 平成26年度 事業報告及び歳入歳出決算について</p> <p>(2) 平成27年度 事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について</p> <p>(3) 平成28年度生活交通ネットワーク計画(案)について</p> <p>6. その他</p> <p>(1) デマンド交通・シャトル便に対する意見等について(事務局)</p> <p>(2) 運行事業者からの現状報告及び今後の取り組みについて(運行事業者)</p> <p>7. 閉会</p>
配 付 資 料	<p>・平成27年度第1回 本庄市交通政策協議会 次第</p> <p>・本庄市交通政策協議会委員名簿</p> <p>・報告事項 ・資料1～3 ・参考資料</p>
その他特記事項	
主 管 課	企画課

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
事務局	<p>皆様にはお忙しいところ、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。これより平成27年度第1回本庄市交通政策協議会を開催いたします。</p> <p>年度変わりにつき数名の委員の交代がございましたので、会議に先立ち委嘱状の交付を行いたいと思います。</p>
会 長	《委嘱状交付》
事務局	<p>ありがとうございました。以上で本庄市交通政策協議会委員の委嘱状交付を終了いたします。</p> <p>それでは、これより会議に入りたいと思います。会議に先立ちまして、事務局から会議の成立についてのご報告と配布資料の確認をさせていただきます。</p> <p>《会議成立の報告》及び《配布資料の確認》</p> <p>それでは、お手元に配布されております次第に従いまして、進めさせていただきます。開会にあたりまして、奥田会長より、ご挨拶をお願いいたします。</p>

会 長	<p>本日は、ご多忙のところお集まり頂き誠にありがとうございます。</p> <p>本協議会は、平成24年3月の第1回から数えて本年までに13回の協議会を開催し、本庄市の交通政策のあり方についてご議論いただきました。</p> <p>本市では、デマンド交通とシャトル便を運行しており、平成25年10月1日の実証運行開始から1年半が経過しました。皆さまのお力添えを得て、大きな事故なく終えることができた一方で、改善が必要な事柄もあります。</p> <p>これまでに、市民及び利用者へのアンケート、地元自治会の協力のもと実施した「はにぼん号・もといずみ号」停留所の見直し、住民説明会の実施など、市民や利用者の皆さまの声に耳を傾けながら改善を進めております。</p> <p>本日の会議でございますが、新たに委員になられた方もおりますので、まず報告事項の中で本市の公共交通の概要等についてご説明させていただきます、その後、事業や予算、平成28年度生活交通ネットワーク計画についてご協議いただく予定です。</p> <p>皆様のお知恵とお力をお借りしながら、本日の協議会を進めていきたいと考えておりますので、宜しくお願い申し上げます。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日は、報告事項3件、議事3件、その他の事項が2件ございます。</p> <p>本会議の議長につきましては、設置要綱第6条第1項の規定により、協議会の会長が務めることとなっておりますので、奥田会長に議長をお願いいたします。</p>
会 長	<p>本会議の進行が円滑に参りますよう、委員の皆様のご協力をお願いいたします。それでは、まず次第4の報告事項について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>《報告事項》説明</p>
会 長	<p>ただいまの説明に対して、ご意見・ご質問等ありますか。</p> <p>ご意見が無いようですので、報告事項については終了いたします。</p> <p>それでは、続きまして次第5の議事に入らせていただきます。</p> <p>議事（1）「平成26年度 事業報告及び歳入歳出決算」について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>《議事（1）》説明</p>
会 長	<p>それでは、監査委員の林富司委員から会計監査報告をお願いします。</p>
監査委員	<p>《会計監査報告》</p>
会 長	<p>ただいまの内容について、ご質問等ございましたらお願いします。</p> <p>質問等がございませんので、議事（1）「平成26年度 事業報告及び歳入歳出決算」について、委員の皆様にお諮りいたします。議事（1）について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。</p>
全委員	<p>（異議なし）</p>
会 長	<p>議事（1）については異議なしと認め、原案のとおり承認されました。</p>

	引き続きまして、議事（２）「平成２７年度 事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	《議事（２）》説明
会 長	ただいまの内容について、ご質問等ございましたらお願いします。 質問等がございませんので、議事（２）「平成２７年度 事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）」について、委員の皆様にお諮りいたします。議事（２）について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。
全委員	（異議なし）
会 長	議事（２）については異議なしと認め、原案のとおり承認されました。平成２７年度事業計画「カッコ案」及び歳入歳出予算「カッコ案」の（案）を消してください。 続きまして、議事（３）「平成２８年度生活交通ネットワーク計画（案）」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	《議事（３）》説明
会 長	ただいまの内容について、ご質問等ございましたらお願いします。
委 員	資料３の目標値について、利用状況から見ると高いと感じますが、どのように導き出した数字なのでしょう？
事務局	平成２５年９月まで市内を運行していた循環バスといずみ号（主に本泉地区を運行）の利用者数から算出しています。デマンド交通、シャトル便、幹線バスの相互乗り継ぎ利用が増えるとの見込みから、単純に合算した数値より高い数値を設定させていただきました。ご指摘のとおり、目標値に対する実利用者数は低い状況にございますが、目標に近づけて行きたいと思っています。
委 員	市民に対して、この目標値（人数）をどう伝えていくのでしょうか？単なる数字目標なのか、それとも市民にアナウンスして今後の運行につなげていくのでしょうか？
事務局	かつての循環バスといずみ号は無料でしたが、有料・予約制となったこと等から、目標値に届いていないのが現状です。しかしながら、潜在的な需要を踏まえ設定した目標値ですので、市としても目標達成に向けて広報等に引き続き取り組んで参りたいと考えています。
顧 問	本事業を維持していく為に、市、利用者、事業者それぞれが何をすべきなのか、また事業を進めていくことで何を達成できるのか、そのような点を計画に盛り込まなくても良いのでしょうか？
事務局	市、協議会、利用者、事業者それぞれが役割を果たしていくことは重要だと考えておりますが、これまでそのような議論はなされて来なかったと思います。本日、市と事業者それぞれが課題等をお示し、本協議会の中でご議論いただく予定です。
顧 問	生活交通ネットワーク計画に記されている様な市の負担を維持・継続していくことは財政的にも大変かと思えます。収入増（負担減）につながるような利用について考えていくべきだと思います。
委 員	地元の高齢者から予約するのが大変だという意見をよく聞きます。今後は、高齢者や運転免許証返納者などの声をより反映させていった

	方が良いと思いますが、この点どう考えていますか？
事務局	市では広報誌・ホームページなどを通じて情報発信に努めておりますが、説明会などの機会を設けて、直接にお伝えすることも大切だと考えています。今後も説明会等を実施していきたいと考えています。ご理解ご協力宜しくお願いします。
会長	皆さまからの貴重なご意見、ありがとうございます。 議事（３）について、他にご質問等ございますでしょうか。 質問等がございませんので、議事（３）「平成２８年度生活交通ネットワーク計画（案）」について、委員の皆様にお諮りいたします。議事（３）について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。
全委員	（異議なし）
会長	議事（３）については異議なしと認め、原案のとおり承認されました。計画「カッコ案」の（案）を消してください。今回ご承認いただきました生活交通ネットワーク計画を国に提出することにより、シャトル便、デマンド交通それぞれの運行事業者が、国の補助金の交付対象となる予定でございます。 それでは、引き続きまして次第６のその他に移りたいと思います。事務局及び運行事業者より一括で説明をお願いします。
事務局	《その他（１）》→参考資料により説明
運行事業者	《その他（２）デマンド交通 朝日自動車㈱》→参考資料により説明 【主な内容】 ○予約上の問題・課題 ・予約電話が１回線であるため、待ち時間が長い。電話を待っている方への音声案内など対応を検討中です。 ・停留所の場所を探す、案内するのに時間を要しています。市の停留所ホームページの活用などで、時間短縮を図っていきます。 ・まとめて複数回の予約をされる方について、１件ずつ入力が必要であるため一定の時間を要してしまいます。 ・毎日、数件の予約キャンセルがあります。仮の予定・時刻で予約される方も存在するのですが、連絡なしでキャンセルされる方も見受けられ、匿名での予約というシステムゆえに対応に苦慮しています。 ○オペレーターの対応等 ・来月（６月）、オペレーターと営業所長が外部の講習会に参加する予定です。 ・録音した予約のやり取りを各オペレーターが確認・自己点検するなど、対応の見直しを図っていきます。
運行事業者	《その他（２）シャトル便 本庄観光㈱》→参考資料により説明 【主な内容】 ○現状報告 ・多少の増減はあるものの、乗車数は増加傾向にあります。 ・定期的に利用される方については、路線バスからの乗り継ぎで病

	<p>院に行かれる方が多い状況にあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の多くは、駅間の移動となっております。 ・本庄早稲田駅周辺（カインズ本社など）、本庄早稲田高等学院で催しがあるときには、利用者が多くなります。 <p>○今後の取組み・改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状、認知度が高いとは言えないと思いますので、引き続きPRに努めて行きます。 ・本庄駅南口、シャトル便の停留所でのトラブルについて、より停留所を目立つ様にするなど策を講じ、改善を図っていきます。 ・定期券の販売や領収書の発行については、事務局と相談しながら進めて行きたいと思います。
委員	<p>デマンド交通の予約方法について、予約できる日数（例えば、1回の予約で2日までとする、等）に制限を設けると、キャンセルの減少につながるかも知れません。また、停留所に番号を付けて、番号で予約を受けると分かり易いかと思います。他自治体の例を参考にして、工夫していくと良いと思います。</p>
顧問	<p>オペレーションには様々なシステム・方法があると認識しています。本庄市では、匿名での予約ですが、この点がキャンセルの問題にも関係しているかと思います。例えば、利用者の会員番号を設定するなど、システムについて検討していくと良いと思います。他自治体のシステムなどを研究していただき、本庄市に合うシステムを探して行って欲しいと思います。</p>
会長	<p>他にご意見・ご質問等ございませんでしょうか。</p> <p>無いようであれば、本日の議事は以上になります。委員の皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。事務局へお返しします。</p>
事務局	<p>慎重なご審議、貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、平成27年度第1回本庄市交通政策協議会を閉会とさせていただきます。</p> <p>本日は、公私共にお忙しい中、ご出席誠にありがとうございました。</p>